

決算補足説明資料 2018年12月期第1四半期



2018年5月10日 (木)

2018年12月期第1四半期より、従来の米国基準に替えて国際財務報告基準(IFRS)を任意適用しています。また、前年同四半期及び前連結会計年度の財務数値についても、IFRSに組み替えて比較分析を行っております。

2018年12月期第1四半期連結決算概要

For Earth, For Life
Kubota

(億円)	2018年12月期1Q	2017年12月期1Q	増減	
			金額	%
売上高	4,286	4,049	+ 238	+ 5.9
国内	1,493	1,447	+ 46	+ 3.2
海外	2,793	2,601	+ 192	+ 7.4
営業利益	10.2% 439	9.9% 403	+ 36	+ 9.0
税引前利益 *	10.5% 450	10.8% 439	+ 12	+ 2.6
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	7.0% 299	7.3% 294	+ 5	+ 1.5

(億円)	2018年12月期1Q末	2017年12月期末	増減	
			金額	%
資産合計	27,482	28,324	▲ 842	▲ 3.0
親会社の所有者に 帰属する持分	12,581	12,911	▲ 330	▲ 2.6

* IFRS第9号の適用により、2018年12月期以降は損益計算書に有価証券売却益が計上されません。なお、2017年12月期1Qには、有価証券売却益（+26億円）が計上されています。為替の影響（+20億円）を除くと、機械海外は+6%の増。海外売上全体は+7%の増

● 機械 +200億円（国内：+34 海外：+166）

日本 農機はシェアアップ等もあり、トラクタ、コンバイン、田植機ともに増。建機は、エンジン排ガス規制に関連して大型機への投資優先で低調だった前年からの反動と高水準な建設需要を背景に増。エンジンは、良好な建産機需要を背景に大幅増

北米 小型トラクタは、低温による春需要の遅れはあるものの、良好な景気を背景に増。中型トラクタも、シェアアップにより増。建機およびエンジンは、堅調に推移する建設需要に支えられ好調に推移

欧州 小型トラクタは、低温による春需要の遅れにより減。中型トラクタは、昨年市場投入した機種を中心に販売が拡大。建機は、旺盛な工事需要や堅調な住宅市場を背景に増。エンジンは、引き続き建産機市場の需要が堅調に推移

アジア タイのトラクタは、コメやキャッサバの価格回復を受けて増。中国の農機は、補助金の発表待ち等の影響により低調。中国の建機は、活況なインフラ工事や労働力不足を背景に拡大持続

● 水・環境 +37億円（国内：+11 海外：+25）

(億円)	2018年12月期1Q		2017年12月期1Q		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	439	10.2	403	9.9	+ 36	+ 9.0

営業利益 (+36億円) の増減要因

1. 為替変動
 米ドル(114円→108円) +15億円
 ユーロ(121円→133円) +25億円
 他 +10億円 } **+50億円**

2. 為替差損益 **▲32億円**

3. インセンティブ率変動 **▲12億円**

4. 人件費増減
 売上原価 ▲7億円
 販管費 ▲15億円 } **▲22億円**

5. 増販益 **+70億円**

6. その他 **▲18億円**

2018年12月期業績予想

For Earth, For Life


※ 2018年12月期の予想は通期・2Q累計ともに変更なし（2017年12月期IFRS実績を更新しています）

(億円)	2018年12月期 (予想)	2017年12月期 (実績)	増減		2018年12月期 2Q累計 (予想)
			金額	%	
売上高	18,200	17,510	+ 690	+ 3.9	9,200
国内	5,750	5,638	+ 112	+ 2.0	2,830
海外	12,450	11,872	+ 578	+ 4.9	6,370
営業利益	11.7% 2,130	11.4% 2,000	+ 130	+ 6.5	11.8% 1,090
税引前利益 *	12.0% 2,190	12.2% 2,140	+ 50	+ 2.3	12.2% 1,120
親会社の所有者に帰属する 当期利益	8.3% 1,510	7.7% 1,342	+ 168	+ 12.6	8.4% 770

* IFRS第9号の適用により、2018年12月期以降は損益計算書に有価証券売却益が計上されません。なお、2017年12月期（実績）には、有価証券売却益（+84億円）が計上されています。

為替の影響(▲20億円)を除くと、機械海外は+5%の増。海外売上全体は+5%の増

営業利益予想

※ 2018年12月期の予想は変更なし（2017年12月期IFRS実績を更新しています）

(億円)	2018年12月期 (予想)		2017年12月期 (実績)		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	2,130	11.7	2,000	11.4	+ 130	+ 6.5

営業利益（+130億円）の増減要因

1.為替変動	米ドル(112円→110円) ユーロ(127円→130円) 他	▲10億円 +60億円 +20億円	+70億円
2.為替差損益			▲31億円
3.原材料	機械（買入部品・CD/CU） 水・環境（鉄スクラップ 他）	±0億円 ▲40億円	▲40億円
4.インフレ率変動	米国▲35億円 中国▲20億円 他		▲55億円
5.人件費増減	売上原価 販管費	±0億円 ▲40億円	▲40億円
6.特殊要因	米国ハリケーンに関連する支払保険金（前期）	+7億円	+7億円
7.増販益			+250億円
8.その他			▲31億円

事業セグメント別営業利益予想

For Earth, For Life
Kubota

※ 2018年12月期の予想は変更なし（2017年12月期IFRS実績を更新しています）

■ 特殊要因を除いた営業利益

(億円)		2018年12月期(予想)			2017年12月期(実績)			予想 営業利益 増減 ①-④	修正後 営業利益 増減 ③-⑥
		予想 ①	特殊要因 ②	修正後 営業利益 ③=①-②	実績 ④	特殊要因 ⑤	修正後 営業利益 ⑥=④-⑤		
機械	売上高	14,970		14,970	14,365		14,365	+ 605	+ 605
	セグメント利益	2,200	-	2,200	2,007	▲ 7	2,014	+ 193	+ 186
	利益率	14.7%		14.7%	14.0%		14.0%	+0.7P	+0.7P
水・環境	売上高	2,950		2,950	2,857		2,857	+ 93	+ 93
	セグメント利益	240	-	240	244	-	244	▲ 4	▲ 4
	利益率	8.1%		8.1%	8.5%		8.5%	▲0.4P	▲0.4P
その他	売上高	280		280	289		289	▲ 9	▲ 9
	セグメント利益	20	-	20	30	-	30	▲ 10	▲ 10
	利益率	7.1%		7.1%	10.4%		10.4%	▲3.3P	▲3.3P
全社/消去	セグメント利益	▲ 330	-	▲ 330	▲ 282	-	▲ 282	▲ 48	▲ 48
計	売上高	18,200		18,200	17,510		17,510	+ 690	+ 690
	営業利益	2,130	-	2,130	2,000	▲ 7	2,007	+ 130	+ 123
	利益率	11.7%		11.7%	11.4%		11.5%	+0.3P	+0.2P

為替レート

For Earth, For Life


		2018年12月期		2017年12月期
		(予想)	(実績)	(実績)
円/米ドル	1Q(1~3月)	-	108	114
	上期(1~6月)	110	-	112
	下期(7~12月)	110	-	112
	年間(1~12月)	110	-	112
円/ユーロ	1Q(1~3月)	-	133	121
	上期(1~6月)	130	-	122
	下期(7~12月)	130	-	132
	年間(1~12月)	130	-	127
円/米ドル	1Q末(3月末)	-	106	112
	2Q末(6月末)	110	-	112
	4Q末(12月末)	110	-	113
円/ユーロ	1Q末(3月末)	-	131	120
	2Q末(6月末)	130	-	128
	4Q末(12月末)	130	-	135

參考資料

■ IFRS適用による連結業績への影響-2017年12月期1Qの主な調整

(億円)

2017年12月期 1Q					
米国基準		IFRS		差異	主な調整事項
売上高	4,028	売上高	4,049	+20	
国内	1,498	国内	1,447	▲51	進行基準に係る調整 ▲51
海外	2,530	海外	2,601	+71	インセンティブ引当金の調整 +71
営業利益	9.8% 394	営業利益	9.9% 403	+9	進行基準に係る調整 ▲19、 インセンティブ引当金の調整 +71、 開発費の資産化 +11、 退職給付費用の調整 ▲4、 賦課金に係る調整 ▲26、 営業費用の期間配分に係る調整 ▲4、 為替差損益の組替 ▲20
税引前四半期純利益	10.2% 409	税引前利益	10.8% 439	+30	同上 但し、為替差損益の組替を除く
当社株主に帰属する 四半期純利益	6.8% 276	親会社の所有者に帰属する 四半期利益	7.3% 294	+18	法人所得税増 ▲11

■ IFRS適用による連結業績への影響-2017年12月期2Q累計の主な調整

(億円)

2017年12月期 2Q累計					
米国基準		IFRS		差異	主な調整事項
売上高	8,460	売上高	8,470	+10	
国内	2,806	国内	2,763	▲43	進行基準に係る調整 ▲43
海外	5,654	海外	5,707	+53	インセンティブ引当金の調整 +53
営業利益	11.9% 1,006	営業利益	11.8% 1,002	▲4	進行基準に係る調整 ▲16、 インセンティブ引当金の調整 +53、 開発費の資産化 +21、 退職給付費用の調整 ▲10、 賦課金に係る調整 ▲20、 営業費用の期間配分に係る調整 ▲19、 為替差損益の組替 ▲16
税引前四半期純利益	12.7% 1,076	税引前利益	12.8% 1,087	+11	同上 但し、為替差損益の組替を除く
当社株主に帰属する 四半期純利益	8.3% 704	親会社の所有者に帰属する 四半期利益	8.4% 710	+6	法人所得税増 ▲5

IFRS適用による前期連結業績への影響

For Earth, For Life
Kubota

■ IFRS適用による連結業績への影響-2017年12月期の主な調整

(億円)

2017年12月期					
米国基準		IFRS		差異	主な調整事項
売上高	17,515	売上高	17,510	▲5	
国内	5,642	国内	5,638	▲4	進行基準に係る調整 ▲4
海外	11,873	海外	11,872	▲1	インセンティブ引当金の調整 ▲1
営業利益	11.4% 1,988	営業利益	11.4% 2,000	+11	進行基準に係る調整 ▲6、 インセンティブ引当金の調整 ▲1、 開発費の資産化 +48、 退職給付費用の調整 ▲24、 賦課金に係る調整 ▲6
税引前当期純利益	12.2% 2,129	税引前利益	12.2% 2,140	+11	同上
当社株主に帰属する 当期純利益	7.8% 1,364	親会社の所有者に帰属する 当期利益	7.7% 1,342	▲23	法人所得税増 ▲33 (米国連邦法人税率変更の影響含む)

■ トラクタ市場小売台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-12月
2016年	0-40馬力	+ 26.1%	+ 7.1%	+ 9.6%	+ 14.0%	+ 12.7%	+ 12.1%
	40-120馬力	▲ 0.7%	▲ 4.3%	▲ 10.6%	▲ 2.5%	▲ 2.9%	▲ 4.9%
	0-120馬力	+ 14.9%	+ 3.5%	+ 2.3%	+ 7.4%	+ 7.3%	+ 6.0%
2017年	0-40馬力	+ 13.7%	+ 11.2%	▲ 1.7%	+ 8.9%	+ 12.0%	+ 7.8%
	40-120馬力	▲ 4.0%	▲ 1.4%	▲ 4.0%	+ 2.4%	▲ 2.5%	▲ 1.6%
	0-120馬力	+ 7.3%	+ 7.7%	▲ 2.4%	+ 6.5%	+ 7.5%	+ 4.7%
2018年	0-40馬力	+ 1.6%	-	-	-	-	-
	40-120馬力	▲ 2.1%	-	-	-	-	-
	0-120馬力	+ 0.4%	-	-	-	-	-

出展：AEM（Association of Equipment Manufacturers）

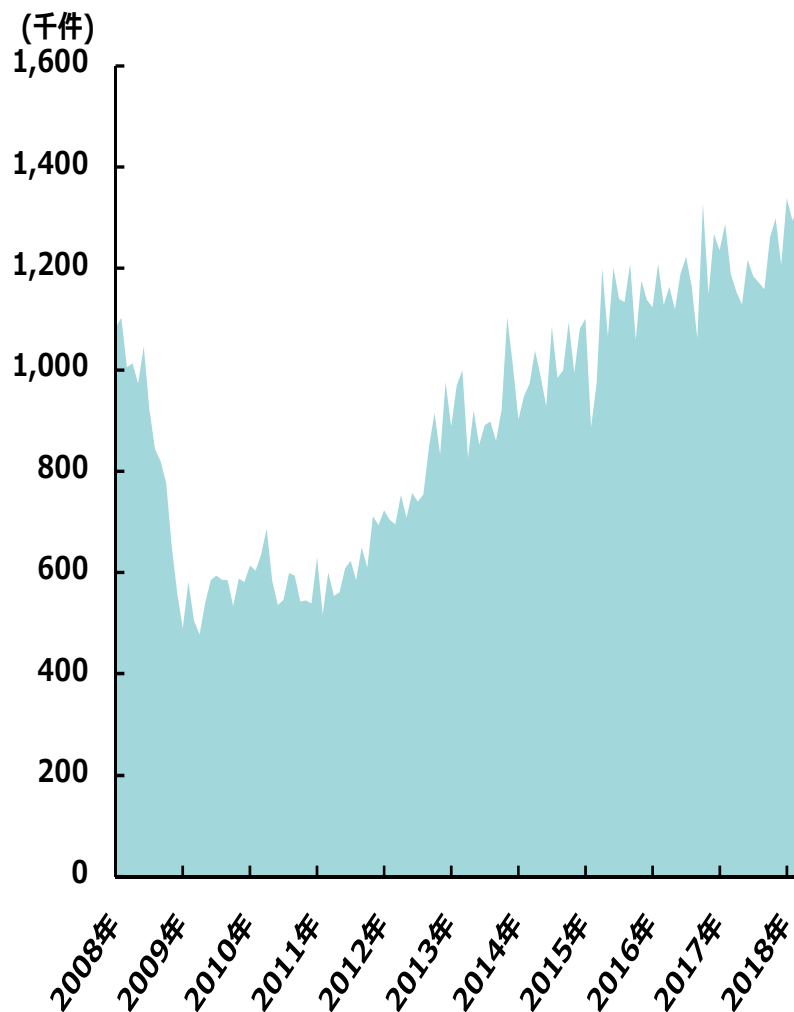
■ 0-8tバックホー市場小売台数伸長率（前年同期比）

	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-12月
2016年	+ 27.6%	+ 13.0%	+ 8.9%	+ 6.2%	+ 18.4%	+ 12.7%
2017年	+ 12.2%	+ 12.4%	+ 12.0%	+ 19.4%	+ 12.3%	+ 14.0%
2018年	+ 5.9%	-	-	-	-	-

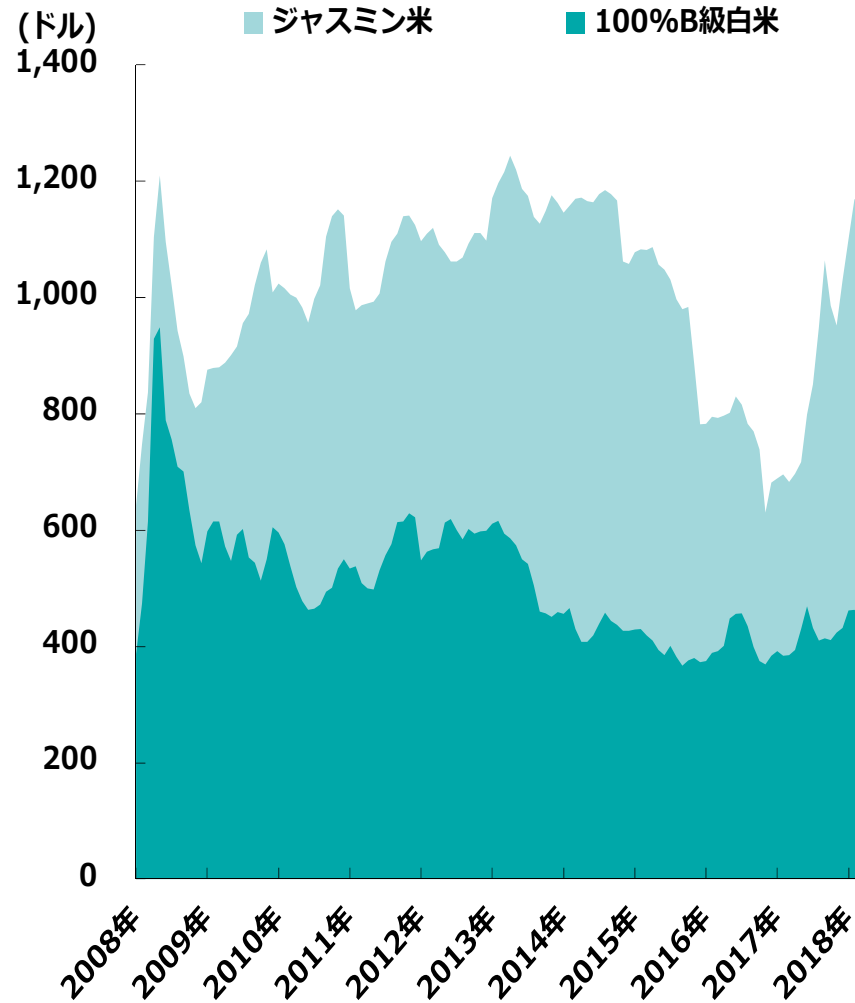
出展：AEM（Association of Equipment Manufacturers）

参考指標（米国、タイ）

■ 米国住宅着工件数（季節調整済・年率換算） ■ タイ米輸出価格推移 ドル/トン



出展：米国国勢調査局（U.S. Census Bureau）



出典：米国農務省、タイ米輸出協会

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。



For Earth, For Life
Kubota